

PRIMEQUEST 2000 シリーズ

Qlogic 製 ファイバーチャネルカード

ファームウェアアップデート手順書

QLE256x

ファームウェア版数 FW: 7.04.00, X86 BIOS: V3.29

QLE267x

ファームウェア版数 FW: 8.03.06, X86 BIOS: V3.43



●目次

1. 本書について	3
2. 必要な部材	3
3. 対象製品	3
4. 対象ファームウェアおよびファームウェアの修正内容	3
5. 注意事項	3
6. 作業概要と作業時間(兼チェックシート)	4
7. 対象カードのファームウェア版数確認	5
8. 対象カードのファームウェアアップデート	8

1. 本書について

本書は、Qlogic 製ファイバーチャネルカードの作業手順について記載しています。

本書に従い作業をお願い致します。

- ・ファームウェア版数の確認方法
- ・ファームウェアアップデート方法

2. 必要な部材

以下の部材をあらかじめ準備し、作業前に不足が無いことを確認してください。

項	用意するもの	備 考
1	ファームウェアアップデート手順書	本書 『CA92344-0943-03.pdf』
2	QLogic ファイバーチャネルカード ファームウェアアップデートツール(FW:v3.43)	ISO イメージ 『Qlg-FC-Tool-V80306w.iso』

3. 対象製品

品名	型名	FC カード名称
ファイバーチャネルカード(8Gbps)	MC-0JFC51 MC-0JFC61	QLO:QLE256x
ファイバーチャネルカード(16Gbps)	MC-0JFCB1 MC-0JFCC1	QLO:QLE267x

4. 対象ファームウェアおよびファームウェアの修正内容

[QLE256x]

提供時期	ファームウェア版数	X86 BIOS	修正内容
2014/7	7.01.00	V3.24	・初回出荷
2016/2	7.04.00	V3.29	・CLI コマンドをサポート。

[QLE267x]

提供時期	ファームウェア版数	X86 BIOS	修正内容
2015/5	7.03.00	V3.26	・初回出荷
2016/2	8.02.00	V3.29	・Red Hat Enterprise Linux 6U7 に対応。 ・その他、マイナーバグ等の不具合を修正。
2017/10	8.03.06	V3.43	・Red Hat Enterprise Linux 6U9 に対応。 ・その他、マイナーバグ等の不具合を修正。

5. 注意事項

作業中の予期せぬ電源切断およびリセット等の禁止

ファームウェアアップデート中に予期せぬ電源切断やリセット等を行うと、各カードが動作しなくなることがあります。

手順の中で明記されているタイミング以外での電源の切断およびシステムリセットは、絶対に行わないでください。

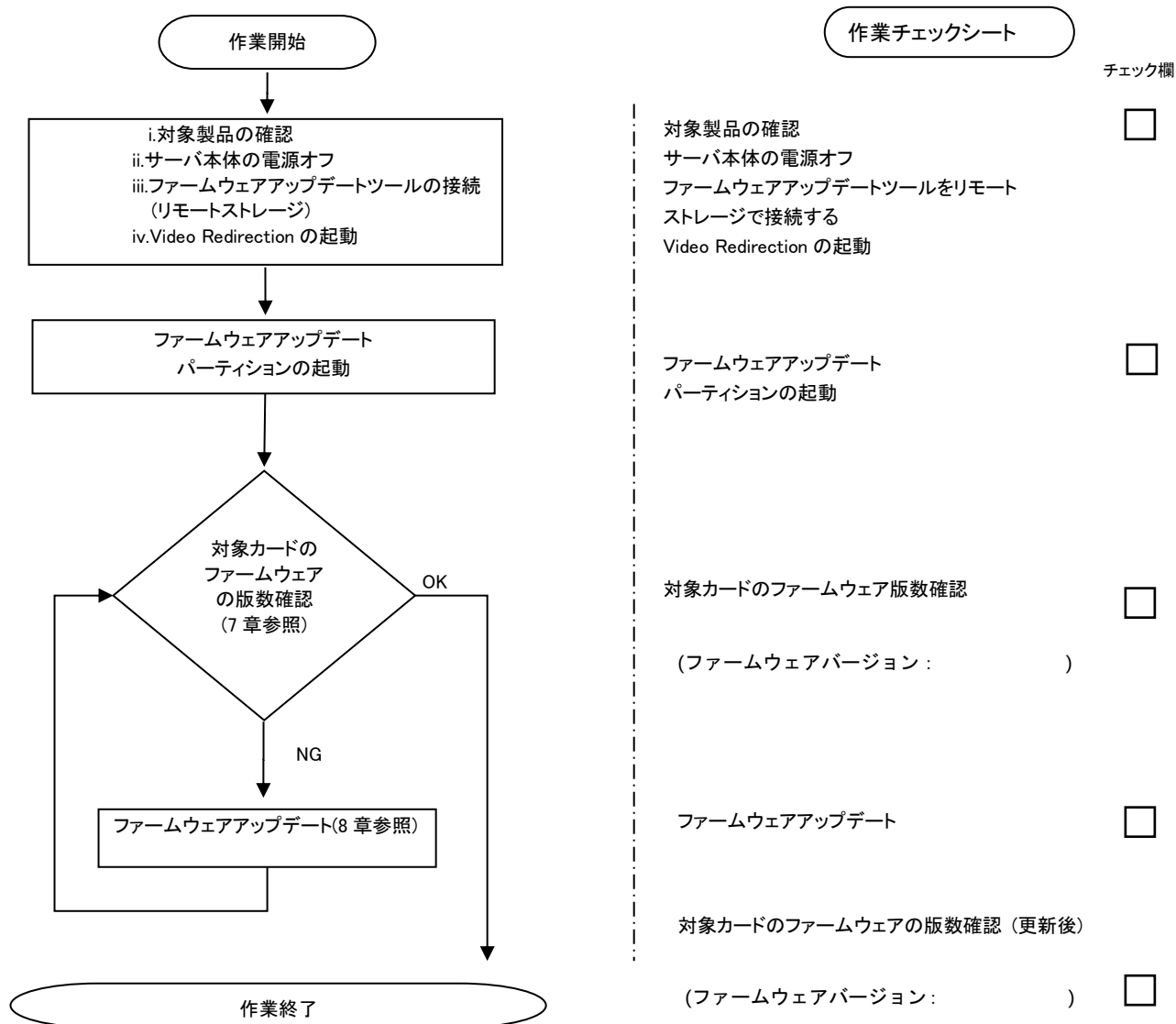
6. 作業概要と作業時間(兼チェックシート)

ファームウェアのアップデートに必要な事前準備および更新作業手順のフローです。

ファームウェアアップデート作業時間 : 25 分 + 起動 2 回分

例 : 64GB メモリ搭載時、起動 2 回分は約 15 分

ご使用のシステム毎に必要な所要時間を考慮の上、作業時間をお見積りください。



7. 対象カードのファームウェア版数確認

- (1) アップデート対象カードを搭載したパーティションの電源を切断します。
- (2) アップデートツール(ISO イメージ)をリモートストレージ接続します。
- (3) アップデート対象カードを搭載したパーティションの電源を投入します。
WEB-UI の [Partition] → [Power Control] → [対象パーティション] → [Power ON] および [Force boot into EFI Boot Manager] を選択し、[Apply] を選択します。

Model: PRIMEQUEST 2800E2
Part Number: [REDACTED]
Serial Number: [REDACTED]
Status: Normal

System Partition User Administration Network Configuration Maintenance

>Partition >Power Control

Power Control

Select a Power Control option for one or more partitions, then click the Apply button to take effect.

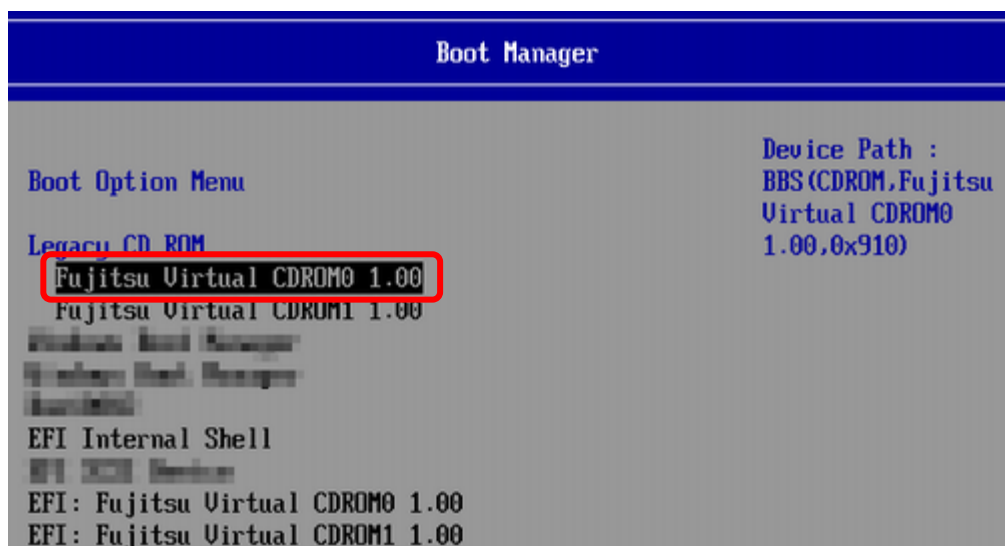
#	P#	Partition Name	Power Status	System Progress	Power Control	Force Power Off Delay
0	-	PS-BIOS/BIOS	Standby	Power Off	Power On	Force boot into EFI Boot Manager
1	-	PS-BIOS/BIOS	On	OS Running	(Not specified)	No Override
2	-	PS-BIOS/BIOS	Standby	Power Off	(Not specified)	No Override

Apply Cancel

- (4) Boot メニューが起動したら [Boot Manager] を選択します。



- (5) アップデートツール(iso image)をリモートストレージ接続したドライブを選択します。



(6) CD からブートし、次のように表示されます。

```

Firmware update Tool
Copyright 2016 - 2017 FUJITSU LIMITED
boot:
Loading vmlinuz.....

```

※環境によっては、以下の画面(例)で停止している様に見える場合がありますが、次画面に移行するまでお待ちください。

```

[ 11.010824] qla2xxx [0000:4c:00.0]-0091:3: Firmware images can be retrieved f
rom: http://ldriver.qlogic.com/firmware/.
[ 11.968000] scsi host3: qla2xxx
[ 11.970272] qla2xxx [0000:4c:00.0]-00fb:3: QLogic QLE2562 - PCI-Express Dual
Channel 8Gb Fibre Channel HBA.
[ 11.970793] qla2xxx [0000:4c:00.0]-00fc:3: ISP2532: PCIe (5.0GT/s x8) @ 0000:
4c:00.0 hdma+ host#=3 fw=7.04.00 (8080).
[ 11.972548] qla2xxx [0000:4c:00.1]-001d: : Found an ISP2532 irq 19 iobase 0xf
fffc90016128000.
[ 12.021973] qla2xxx [0000:4c:00.1]-0063:4: Failed to load firmware image (ql2
500_fw.bin).
[ 12.022495] qla2xxx [0000:4c:00.1]-0090:4: Firmware image unavailable.
[ 12.022795] qla2xxx [0000:4c:00.1]-0091:4: Firmware images can be retrieved f
rom: http://ldriver.qlogic.com/firmware/.
[ 12.979993] scsi host4: qla2xxx
[ 12.982429] qla2xxx [0000:4c:00.1]-00fb:4: QLogic QLE2562 - PCI-Express Dual
Channel 8Gb Fibre Channel HBA.
[ 12.982964] qla2xxx [0000:4c:00.1]-00fc:4: ISP2532: PCIe (5.0GT/s x8) @ 0000:
4c:00.1 hdma+ host#=4 fw=7.04.00 (8080).
[ 30.489005] qla2xxx [0000:49:00.0]-8038:1: Cable is unplugged...
[ 32.018497] qla2xxx [0000:49:00.1]-8038:2: Cable is unplugged...
[ 33.074547] qla2xxx [0000:4c:00.0]-8038:3: Cable is unplugged...

```

(7) ファームウェアのアップデートツールが自動起動し、搭載されているカード一覧が表示されます。

```

Starting Firmware update tool...
Please wait a few minutes.

**** Current Firmware Version ****
HBA:x QLE2562 SN: RFDxxxxxxx BIOS: 3.xx FW: 7.xx.xx
HBA:x QLE2562 SN: RFDxxxxxxx BIOS: 3.xx FW: 7.xx.xx
HBA:x QLE2672 SN: RFDxxxxxxx BIOS: 3.xx FW: 8.xx.xx
HBA:x QLE2672 SN: RFDxxxxxxx BIOS: 3.xx FW: 8.xx.xx
(END)

```

(8)HBA 個体識別とファームウェア版数確認します。

※搭載されているファイバーチャネルカードの一覧が表示されます。

[表示内容]ファイバーチャネルカード 搭載一覧情報詳細

項	情報	内容
①	HBA No.	HBA 番号
②	HBA 種別	Fibre Channel カードの HBA 種別 - QLE2560 : Single Port Fibre Channel Card(8Gbps) QLogic - QLE2562 : Dual Port Fibre Channel Card(8Gbps) QLogic - QLE2670 : Single Port Fibre Channel Card(16Gbps) QLogic - QLE2672 : Dual Port Fibre Channel Card(16Gbps) QLogic
③	S/N	Fibre Channel カードの S/N(シリアル番号)
④	x86 BIOS ver.	Fibre Channel カードの x86 BIOS 版数
⑤	FW ver.	Fibre Channel カードのファームウェア版数

・ S/N(シリアル番号)は、アダプタごとに「SN: RFxxxxxxxxxx」の形式で表示されます。

① HBA No.	② HBA 種別	③ S/N(シリアル番号)	④ x86 BIOS ver.	⑤ FW ver.
*** Current Firmware Version ***				
HBA:x	QLE2562	SN: RFDxxxxxxxx	BIOS: 3.xx	FW: 7.xx.xx
HBA:x	QLE2562	SN: RFDxxxxxxxx	BIOS: 3.xx	FW: 7.xx.xx
HBA:x	QLE2672	SN: RFDxxxxxxxx	BIOS: 3.xx	FW: 8.xx.xx
HBA:x	QLE2672	SN: RFDxxxxxxxx	BIOS: 3.xx	FW: 8.xx.xx
(END)				

【重要】ファームウェアアップデート対象カードの情報をメモに控えてください。

FC カードが複数枚搭載（10 枚以上）時は、一画面に表示できない場合があります。
そのさいは、Q キーを押して、次画面に進んでください。

8. 対象カードのファームウェアアップデート

(1) 以下のメニューからファームウェアをアップデートします。

【16Gbps Dual-Port の例】

(他カード更新の場合は Card type を読み替えてください)「4」と入力し<Enter>キーを押します。

```
Starting Firmware update tool..
Please wait a few minutes.

**** Current Firmware Version ****
HBA:x QLE2562 SN: RFDxxxxxxx BIOS: 3. xx FW: 7. xx. xx
HBA:x QLE2562 SN: RFDxxxxxxx BIOS: 3. xx FW: 7. xx. xx
HBA:x QLE2672 SN: RFDxxxxxxx BIOS: 3. xx FW: 8. xx. xx
HBA:x QLE2672 SN: RFDxxxxxxx BIOS: 3. xx FW: 8. xx. xx

**** Select Card type ****
1. MC-0JFC51/52/5L (1x 8Gb FC, QLE2560)
2. MC-0JFC61/62/6L (2x 8Gb FC, QLE2562)
3. MC-0JFCB1/B2/BL (1x 16Gb FC, QLE2670)
4. MC-0JFC1/C2/CL (2x 16Gb FC, QLE2672)

5. Cancel Firmware update

Input Number (1-5)
4
```

注: 操作手順を誤って実装されていないカードを選択した場合、Tool が終了しプロンプト画面が表示されます。
プロンプト上で次の通りシェルを起動し、再度 8 章(1)からやり直してください。
途中、Q キーを押して次画面に進む必要があります。
#./fwup.sh

アップデートするファームウェア版数を「1-4」の中で選択し<Enter>キーを押します。
その後、自動でファームアップが開始されます。

```
**** Select Firmware Version ****
1. Update BIOS/FW = 3.26 /7.03.00
2. Update BIOS/FW = 3.29 /8.02.00
3. Update BIOS/FW = 3.43 /8.03.06
4. Cancel BIOS/FW update

Input Number (1-4)
```

次のような画面が表示されたらファームウェア更新は完了です。
<Enter>キーを押し、パーティションを再起動します。

```
Finished Firmware update!!
Please any key for System reboot
```


- (2) パーティション再起動後、ファームウェアが正しく更新されているか確認します。
→7章(5)~7章(8)を実施します。
- (3) 全ての確認が完了したら、パーティションの電源を落とします。

```
Starting Firmware update tool..
Please wait a few minutes.

**** Current Firmware Version ****
HBA:x QLE2562 SN: RFDxxxxxxxx BIOS: 3.xx FW: 7.xx.xx
HBA:x QLE2562 SN: RFDxxxxxxxx BIOS: 3.xx FW: 7.xx.xx
HBA:x QLE2672 SN: RFDxxxxxxxx BIOS: 3.xx FW: 8.xx.xx
HBA:x QLE2672 SN: RFDxxxxxxxx BIOS: 3.xx FW: 8.xx.xx

**** Select Card type ****
1. MC-OJFC51/52/5L (1x 8Gb FC, QLE2560)
2. MC-OJFC61/62/6L (2x 8Gb FC, QLE2562)
3. MC-OJFCB1/B2/BL (1x 16Gb FC, QLE2670)
4. MC-OJFC1/C2/CL (2x 16Gb FC, QLE2672)

5. Cancel Firmware update

Input Number (1-5)
5
```

「5. Cancel Firmware update」を選択し<Enter>キーを押します。次にコマンドプロンプト上で
「shutdown -h now」と入力し<Enter>キーを押します。

※ツール起動後に以下のメッセージが表示される場合がありますが動作に問題はありません。
表示された際は、Enter キーを押してプロンプトへ移行してください。

「qla2xxx[000:0x:00:0] 8038 : x : Cable is unplugged...」

- (4) アップデートツール(iso イメージ)をリモートストレージから切断します。

以上で作業は終了です。

QLogic ファイバーチャネルカード
ファームウェアアップデート手順書手順書

CA92344-0943-03

発 行 日 2017 年 10 月

発行責任 富士通株式会社

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。